

【収入保険】私の選択・加入者の声



「海外への輸出時の為替変動にも安心」

【宮城県大和町 赤間農業開発(株)代表取締役
赤間 良一さん（60）】

「地域農業を支えたい」という一心で、2013年に会社を設立しました。

水稲は、主食用50ヘクタールと加工用を10ヘクタール、その他WCS用稲を3ヘクタール作付け。加工用米は甘酒生産に利用しています。

販路は主に農協や近隣のスーパーですが、最近は海外にも展開しています。

収入保険に加入を決めたのも、**輸出時に、為替変動による、収入減少のリスクに備えたい**と考えたからです。

その他、昨年は3ヘクタールの田んぼが、イノシシによる被害を受けたように、獣害が年々増加していることも要因の一つです。保険の必要性を再認識しました。

販売する米は、専門機関が実施する成分分析でSランクを受けた良質米にこだわっているのも、**収入金額を基準に、収入が減少した際の補てん金が算定される**のは魅力的ですし、**全ての農産物が対象となる**こともうれしいですね。

（農業共済新聞 [宮城県版] 2019年6月2週号より抜すい）